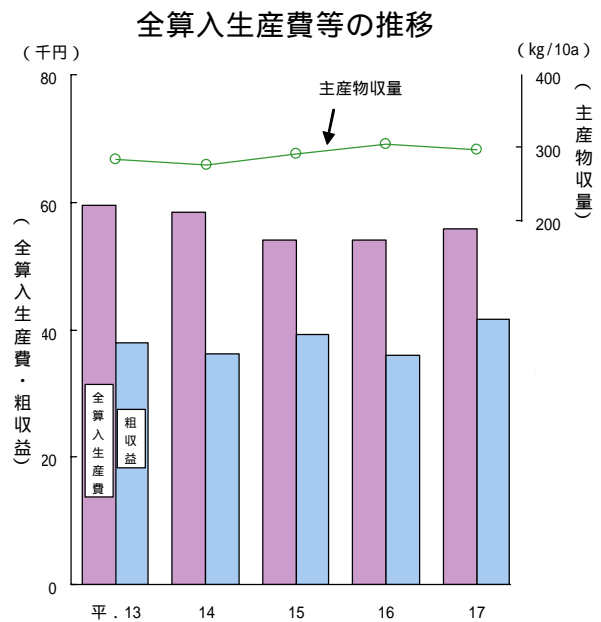


平成18年4月25日公表

## 農 業 経 営 統 計 調 査 平成17年産 小麦生産費（大分県） 【事例調査結果】

### 【調査結果の概要】

- 平成17年産小麦の10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は5万5,890円で、前年産に比べ3.4%増加し、60kg当たり全算入生産費は1万1,294円で、前年産に比べ5.7%増加しました。
- 10a当たり粗収益は、4万1,693円で、前年産に比べ16.0%増加しました。



平成17年産小麦の生産費及び収益性

区 分		10 a 当 たり		60 kg 当 たり	
		実 数	対前年増減率	実 数	対前年増減率
生 産 費	物 財 費	33 297	3.9	6 728	6.3
	労 働 費	13 373	10.2	2 703	12.8
	費 用 合 計	46 670	5.7	9 431	8.1
	生産費（副産物価額差引）	46 516	5.4	9 400	7.8
	支払利子・地代算入生産費	50 486	4.8	10 202	7.3
	全 算 入 生 産 費	55 890	3.4	11 294	5.7
収 量	297 kg	2.3	-	-	
粗 収 益	41 693	16.0	-	-	

注：粗収益には、品質向上支援対策、契約生産奨励金等の助成金を含みません。

本統計結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。  
【<http://www.oita.info.maff.go.jp/nousuitoukei/toukeisokuho/sokuho.htm>】  
本統計における調査の目的、調査の対象などは、【調査の仕様】P5に掲載しています。

## 【解説】

### 1 生産費

#### (1) 10a当たり生産費

生産費(副産物価額差引)は4万6,516円で、前年産に比べ2,365円(5.4%)増加しました。これに、支払利子と支払地代を加えた支払利子・地代算入生産費は5万486円で、前年産に比べ2,332円(4.8%)増加しました。さらに、自己資本利子と自作地地代を加えた全算入生産費は5万5,890円で、前年産に比べ1,812円(3.4%)増加しました。

#### (2) 主要費目の構成比と動向

10a当たり生産費の費目別構成比(費用合計に占める各費目の割合)は、労働費が28.7%、自動車及び農機具費が23.8%、次いで肥料費、賃借料及び料金となっています。

主な費目の動向は次のとおりです。

##### ア 労働費

労働費は1万3,373円で、前年産に比べ1,240円(10.2%)増加しました。これは追肥、中耕除草作業時間が増加したためです。

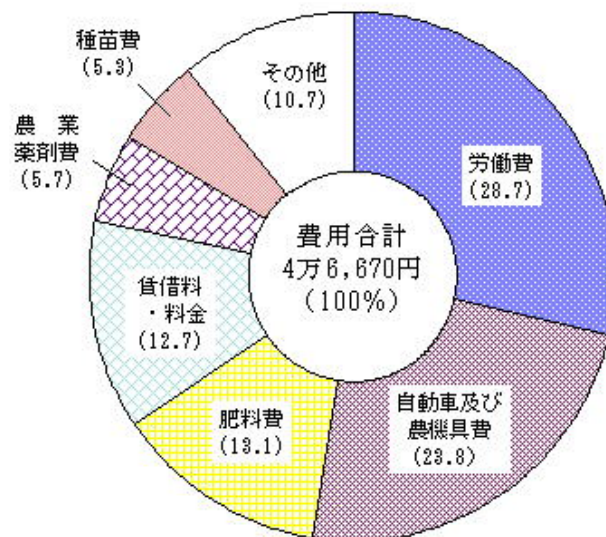
##### イ 自動車及び農機具費

自動車及び農機具費は1万1,094円で、前年産に比べ1,045円(10.4%)増加しました。これは、買い換えにより償却費が増加したためです。

##### ウ 肥料費

肥料費は6,136円で、前年産に比べ668円(9.8%)減少しました。これは、土壌分析により施肥量を減少させたためです。

主要費目の構成比



### 2 収益性

10a当たり粗収益は、前年産に比べ5,742円(16.0%)増加し4万1,693円になりました。これは、収穫期の天候に恵まれ品質が良好で主産物価額が増加したためです。また、10a当たり所得は、粗収益の増加により4,111円となりました。

【統計表】

1 生産費

単位：円

区 分	10 a 当 たり ( 大 分 )				60kg 当 たり ( 平・17 大 分 )	10a 当 たり ( 平・17 全 国 )
	実 数		対 前 年 増 減 率 ( % )	費 目 別 構 成 比 ( % )		
	平・17年産	16				
物 財 費	33 297	32 036	3.9	71.3	6 728	41 280
種 苗 費	2 453	2 340	4.8	5.3	495	2 595
肥 料 費	6 136	6 804	9.8	13.1	1 241	6 923
農 業 薬 剤 費	2 683	2 735	1.9	5.7	542	4 176
光 熱 動 力 費	2 020	1 248	61.9	4.3	409	1 575
そ の 他 の 諸 材 料 費	74	-	-	0.2	15	387
土 地 改 良 及 び 水 利 費	960	680	41.2	2.1	194	1 053
賃 借 料 及 び 料 金	5 928	5 875	0.9	12.7	1 199	13 888
物 件 税 及 び 公 課 諸 負 担	1 031	921	11.9	2.2	208	1 308
建 物 費	875	1 342	34.8	1.9	176	1 052
うち償却費	859	1 255	31.6	1.8	173	796
自 動 車 及 び 農 機 具 費	11 094	10 049	10.4	23.8	2 241	8 099
うち償却費	9 467	8 693	8.9	20.3	1 912	5 345
うち自動車費	1 628	...	...	3.5	329	1 245
うち償却費	841	...	...	1.8	170	541
うち農機具費	9 466	...	...	20.3	1 912	6 854
うち償却費	8 626	...	...	18.5	1 742	4 804
生 産 管 理 費	43	42	2.4	0.1	8	224
労 働 費	13 373	12 133	10.2	28.7	2 703	8 606
家 族	13 058	12 016	8.7	28.0	2 639	8 390
直 接 労 働 費	13 247	11 988	10.5	28.4	2 678	8 171
間 接 労 働 費	126	145	13.1	0.3	25	435
費 用 合 計	46 670	44 169	5.7	100.0	9 431	49 886
購 入	22 872	21 652	5.6	49.0	4 624	34 961
自 給	13 436	12 554	7.0	28.8	2 715	8 758
償 却	10 362	9 963	4.0	22.2	2 092	6 167
副 産 物 価 額	154	18	755.6	-	31	1 896
生 産 費 ( 副 産 物 価 額 差 引 )	46 516	44 151	5.4	-	9 400	47 990
支 払 利 子	214	-	-	-	43	492
支 払 地 代	3 756	4 003	6.2	-	759	3 313
支 払 利 子・地 代 算 入 生 産 費	50 486	48 154	4.8	-	10 202	51 795
自 己 資 本 利 子	3 371	3 706	9.0	-	681	1 966
自 作 地 代	2 033	2 218	8.3	-	411	7 180
全 算 入 生 産 費	55 890	54 078	3.4	-	11 294	60 941

注：1 自動車及び農機具費については、平成16年産まで農機具費として調査・表章していましたが、平成17年産から自動車費と農機具費に分割して調査・表章しています。

：2 費目別構成比については、四捨五入の関係で計と一致しない場合があります。

2 生産概況及び収益性等

単位：円

区 分	単位	10 a 当 たり			
		大 分			全 国 平 . 17
		平 . 17年産	16	対前年 増減率	
主 産 物 収 量	kg	297	304	2.3	441
作付面積（1戸当たり）	a	116.5	112.8	3.3	264.2
投下労働時間	時間	9.25	7.88	17.4	5.59
粗 収 益	円	41 693	35 951	16.0	60 614
所 得	円	4 111	205	-	15 313
”（1日当たり）	円	3 654	210	-	22 396
家族労働報酬	円	1 293	6 129	-	6 167
”（1日当たり）	円	-	-	-	9 019
（参考）奨励金を加えた場合					
粗 収 益	円	43 931	36 797	19.4	64 600
所 得	円	6 349	641	890.5	19 299
”（1日当たり）	円	5 644	657	759.1	28 225
家族労働報酬	円	945	5 283	-	10 153
”（1日当たり）	円	840	-	-	14 849

注：「（参考）奨励金を加えた場合」は、品質向上支援対策、契約生産奨励金及び産地づくり対策のうち、麦・大豆品質向上対策による助成額を加えています。

【関連するデータ、情報】

累年表

大分	10 a 当たり 全算入生産費	60kg 当たり 全算入生産費	10 a 当たり 粗 収 益	10 a 当たり 収 量	10 a 当たり 投下労働時間	1 戸 当 たり 作付面積
	円	円	円	kg	時間	a
平成 8 年産	65 499	10 498	57 765	374	13.21	88.8
9 年産	65 574	11 936	51 027	329	15.26	82.3
10年産	64 573	22 445	24 213	173	13.92	83.0
11年産	67 432	9 780	61 397	414	10.37	102.0
12年産	65 419	9 686	59 170	405	9.10	109.0
13年産	59 505	12 624	37 950	283	8.74	107.1
14年産	58 454	12 712	36 154	276	8.67	106.8
15年産	54 009	11 165	39 161	291	7.97	115.1
16年産	54 078	10 682	35 951	304	7.88	112.8
17年産	55 890	11 294	41 693	297	9.25	116.5

## 【調査の仕様】

### 1 調査の目的

農業経営統計調査の小麦生産費統計は、小麦の生産コストを明らかにし、農業行政（生産条件格差是正対策、生産対策、経営改善対策等）の資料を整備することを目的としています。

### 2 調査の対象

本調査は、全国の販売農家（経営耕地面積30a以上、または過去1年間の農産物販売金額50万円以上の農家）のうち、小麦を10a以上作付けし、販売した農家を対象に実施しています。

### 3 調査期間

この調査の期間は、平成16年9月から平成17年8月までの1年間です。

### 4 調査方法

農家による現金出納帳及び作業日誌への記帳（自計申告）と職員の面接による聞き取り調査を併用して取りまとめています。

### 5 利用上の注意

大分県の調査結果については、調査戸数が少ないので事例的調査結果としてご利用願います。

### 6 用語の解説

(1) 家族労働費とは、家族労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の建設業、製造業及び運輸・通信業に属する5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものです。

なお、平成17年1月から「毎月勤労統計調査」の産業分類が改訂されたことに伴い、平成17年1月から8月分については建設業、製造業、運輸業の賃金データを用いています。

(2) 自作地地代とは、その地方の類地（調査対象作目の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものです。

(3) 自己資本利子とは、総資本額から借入資本額を差し引いた自己資本額に年利4%を乗じて算出したものです。

(4) 「収益性」の所得及び家族労働報酬の算出方法は、以下のとおりです。

ア 所得 = 粗収益 - 〔生産費総額 - (家族労働費 + 自己資本利子 + 自作地地代)〕

ただし、生産費総額 = 費用合計 + 支払利子 + 支払地代 + 自己資本利子 + 自作地地代

イ 1日当たり所得 = 所得 ÷ 家族労働時間 × 8（1日換算）

ウ 家族労働報酬 = 粗収益 - (生産費総額 - 家族労働費)

エ 1日当たり家族労働報酬 = 家族労働報酬 ÷ 家族労働時間 × 8（1日換算）

## 7 統計表の見方等

表中に用いた記号は以下のとおりです。

「 - 」: 該当のないもの

「 」: 負数または減少したもの

「...」: 事実不詳または調査を欠くもの

この資料は、九州農政局大分農政事務所ホームページ中の農林水産統計でご覧になれます。

【<http://www.oita.info.maff.go.jp/>】

### 問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 大分農政事務所 統計部  
経営・構造統計課 経営統計第2係

TEL 097-532-6159

FAX 097-538-1820

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 大分農政事務所 統計部  
統計企画課企画係

TEL 097-532-6177

FAX 097-538-1820